



かわい



横浜市立川井小学校
校長 藤田 優

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

One for All, All for One

副校長 池田 千穂

10月19日の「かわいっ子音楽会」は、多くの方にご参観いただきました。ありがとうございました。今年度、はじめて参加いたしました。子ども達が瞳をキラキラさせて、笑顔いっぱい演奏する姿はとて素敵でした。どの学年も、子ども達の「聴いてほしい!」「聴かせたい!」という自信に溢れた演奏になっていました。

さてこの秋、ラグビーのワールドカップで日本中が感動の渦に巻き込まれ、盛り上がっていました。ラグビーといえば「One for All, All for One」という言葉を思い出します。♪ともだちはいいもんだ♪という歌の歌詞にもあるように♪ひとりみんなのために、みんなはひとりのために♪という意味です。

そして、この言葉は「みんなはひとりのために」ではなく「みんなは一つの目標のために」という意味もあるそうです。ラグビーでは「みんなは一つのトライ（勝利）のために」ということになります。

そう考えると「助け合う」ということだけではなく「ひとりひとりが全力で勝利のために力をつくす!」ということもこの言葉の意味になります。

音楽会の合唱や合奏でも「勝利のため」ではないですが

「ひとりひとりが全力で目標のために力をつくす!」

ということでは同じことがいえます。

合唱や合奏は、「自分一人くらい音（声）を出さなかったり、できなかったりしてもいいか。」などと思ってしまうがちです。でも本当は、どんな音（声）であっても全員の音（声）が必要です。それが、その学年の演奏だからです。違う音色やリズムが重なり、響き合い世界に一つしかない演奏になるからです。だから、合奏や合唱では「ひとりひとりが全力で」というのはとても大切です。そして、ひとりひとりの全力が一つの演奏をつくった時、心もひとつになります。音を合わせることは心を合わせることです。各学年、スローガンの言葉は違うかもしれませんが、そこが目標だったのではないかと思います。

1年生はみんなが大きく口を開けて笑顔で楽しく歌い、2年生は歌声と楽器で美しい海の底の世界を表現しました。3年生は初めてのレコーダーの音色をそろえて美しく響かせていました。4年生は「うまくできない時は友だちと教え合い、励まし合い、支え合って今日を迎えました。」と曲紹介をしていました。これも目標のために力をつくす姿だと思えます。本番ではその成果を発揮して、自分たちもそして会場も一つになり、音楽会を盛り上げました。5年生は歌詞の言葉を大切にして練習していました。歌の中のきらめく言葉が聴いている人に届き、ひとりひとりが込めた気持ちが伝わってきました。全員が真剣でまっすぐな眼差しで、言葉をかみしめて歌っていました。

6年生は最後の音楽会ということもあって、多くの子ども達が楽器のオーディションに挑戦しました。この楽器を演奏したいという強い気持ちをたくさん子ども達もっていました。子ども達は緊張と嬉しさに溢れ、休み時間は自主練習にいそいそと音楽室に足を運び、人一倍練習してきました。本番当日、テンポや曲調が変わる難しい「木星」はトリにふさわしい荘厳な演奏でした。

「かわい」の「か」は「感動」の「か」。音楽会のクラスのスローガンには、たくさん「感動」という言葉が書かれていました。私たち職員も感動いたしました。これからも子ども達の「感動」のために尽力してまいります。ご家庭、地域の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

6年 川井焼き

10月2日(水)に川井焼きを行いました。小学校周辺の土手から採った粘土を使って作る川井焼き。6年生は今年で3回目です。最後となる川井焼きは、社会科で学習した土偶かベルのどちらかを自分で選んで作りました。焼き上がりが楽しみです。

川井焼きは、川井小学校でしかできない特別なことなんだと改めて実感しました。最後の川井焼きは、形をいねいに整えることができました。時間をかけて作ったものなので、達成感がありました。 1組

土偶作りでは、ろくろなどの道具を使って友達と楽しんで取り組みました。いろいろ失敗はしたけど、何度も何度も繰り返し直して作りました。難しいところもあったけど、土偶が作れてよかったです。 1組



ベルを作ってみて、丸くするところが少し難しかったけど、飯島先生が優しく教えてくれたので楽しくできました。丸いところは、水できれいにしました。 2組



川井焼を三年間やって、とても楽しかったです。細かく形をアレンジできました。 2組

3年 長屋門公園遠足

昔の家の造りや道具、生活の様子などについて話を聞きました。また、石臼で大豆を挽いてきな粉を作ったり、竹馬などの昔遊びをしたりする体験をしました。子どもたちは、真剣に話を聞き、楽しく活動していました。



竹笛を作るのは、刃物があってあぶなかったけど、みんなと作れて楽しかったです。完成した笛は、音もきれいだったし、しっかり鳴ったのでとても嬉しかったです。 1組

長屋門公園でたくさんのことを学びました。井戸のことや母屋の中のことを知りました。昔の遊びも体験してとても楽しかったです。竹笛作りでは、音もすごくきれいで嬉しかったです。 2組

かわいっ子音楽会

10月19日（土）に行われたかわいっ子音楽会では、多くの保護者・地域の方に見守られながら、子どもたちが練習の成果を精一杯発揮しました。ここでは、1年生、4・5組の感想を紹介します。

わたしは、「おむすびころりん」を楽しもうたいました。6年生の歌をまねして来年の音楽会もがんばりたいです。



わたしは、練習をがんばりました。最初のころは、あまりできなかったけれどだんだんできるようになりました。音楽会の日、笑顔で歌いました。

1組



「おむすびころりん」で、きれいに声を出せました。お兄さんお姉さんの楽器の演奏がすごかったです。「女々しくて」を一緒に踊れてうれしかったです。

2組

「木星」で、鍵盤ハーモニカをまちがえずに演奏できてよかった。きんちょうしたけれど、練習の成果をはっきできた。



「スイミー」で大だいをがんばりました。6年生の歌が体育館にひびいていて、すごかったです。



「ミッキーマウスマーチ」の鍵盤ハーモニカがうまく演奏できた。やっぱり、6年生の「木星」がすばらしかった。

僕は、音楽会の「おむすびころりん」で鈴を鳴らしました。緊張したけど、頑張りました。

2組

